

SPJ-H形

インバーサイレン（ヒータ付）

1方向、2方向指向性形

防雨防雪構造

余韻防止機能付 1

インバータサイレン警報システム用

ヒータ付

特長

小形、軽量です。
音圧レベルの調整ができます。
無音（低回転）での点検ができます。 2
始動電流が減少します。
指向性が向上しました。
インバータサイレン制御盤で制御する専用の

- 1 インバータで制動を行うことによりモータの回転を停止させて、吹鳴音を発生させない機能です。
- 2 インバータサイレン制御盤の点検動作により低回転で運転する機能です。



用途

ダム放流警報用
消防署、消防分団防災用

共通仕様

項目	仕様
定格電圧、許容電圧変動範囲	3 200V ±10%以内
定格回転速度、発音周波数	5600 r/min、560Hz
時間定格	15分
回転方向	本体上部より見て時計方向
保護構造	IP34W

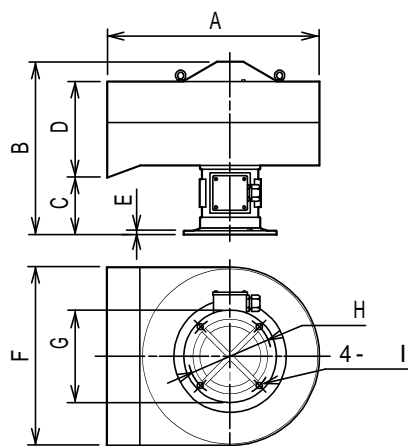
定格・仕様

形式	周波数 (Hz)	出力容量 (kW)	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	始動電流 (約A) 3	消費電力 (kVA)	80Hz吹鳴時音圧 (dB/1m)、(dB/10m)	
							2方向指向方向	反指向方向
SPJ-0.75H	100	0.75	200	2.8	5	0.97	127、107	119、99
SPJ-1.5H 4	100	1.5	200	6.8	14	2.3	134、110	122、102
SPJ-2.2H	100	2.2	200	8.3	11.5	2.9	132、112	124、104
SPJ-3.7H	100	3.7	200	13.0	20	4.5	134、114	126、106
SPJ-5.5H	100	5.5	200	18.0	23	6.2	126、116	128、108
SPJ-7.5H	100	7.5	200	24.0	37	8.3	137、117	129、109

- 3 始動電流はサイレン立ち上がり時間3.5秒の値です。
- 4 1.5kWは非標準品です、詳細についてはお問い合わせ下さい。

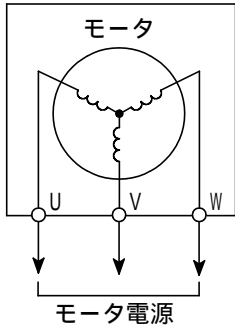
・ 昼間モード(100Hz)の音圧値はSPJ形の頁に記載しています。

寸法



容量(kW)	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5
A	595	655	655	690	690	730
B	468	522	522	587	632.5	626.5
C	186	164.5	164.5	203.5	210	230
D	277	244.5	244.5	324.5	364	338
E	10	12	12	15	16	16
F	550	600	600	640	640	680
G	260	280	280	320	360	360
H	230	250	250	290	320	320
I	9	9	9	9	11	11
質量 kg	37	52	52	67	77	88

結線図



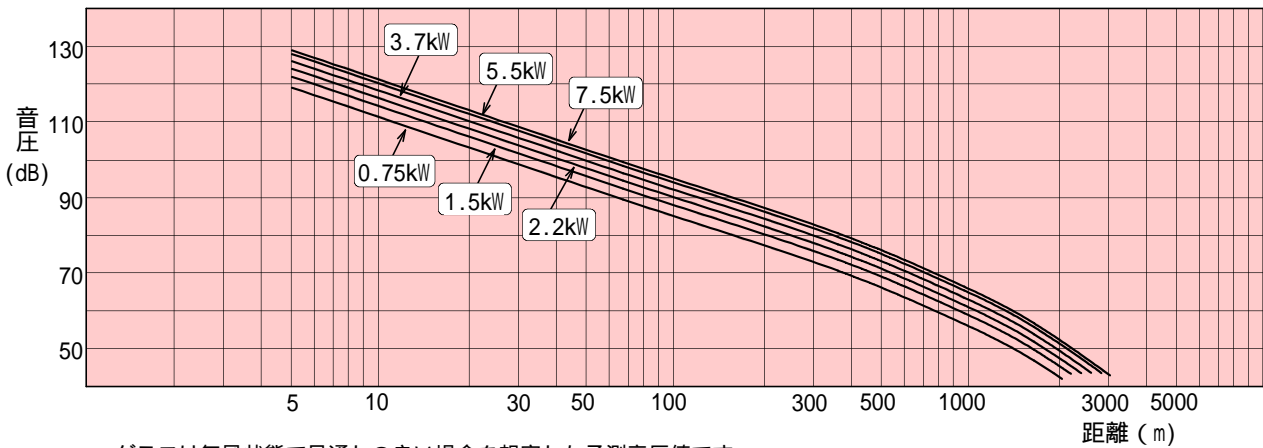
項目	サイレン端子台
適合ケーブル径	20.1 ~ 22.0
圧着端子サイズ	最大 R8-5
端子ネジ	M5 x 12 ± 丸子ネジ
締め付けトルク	2.2 ~ 2.8 N・m

- ・インバータ駆動サイレンです、必ずインバータサイレン制御盤と接続してください。

音達特性

昼間モード(100Hz)吹鳴時の1方向指向

・2方向指向での音達グラフはSPJ形の頁に記載しています。



- ・グラフは無風状態で見通しの良い場合を想定した予測音圧値です。
- ・音圧は気象条件、設置場所等で大きく異なる場合があります。

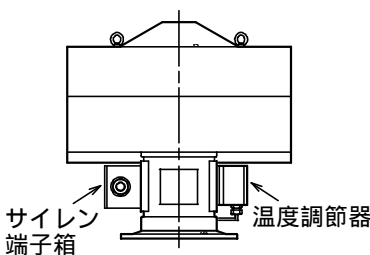
ヒータ仕様

形式	電源	容量 (約W)	電流 (約A)	温度調節器			
				形式	動作温度	ケーブル径	端子ピス
SPJ-0.75H	1 200V	100	0.5	TER-12	5 -ON 5 -OFF	9.1 ~ 10.5	M4 丸子ネジ
SPJ-1.5H 5		158	0.79				
SPJ-2.2H		158	0.79				
SPJ-3.7H		200	1.0				
SPJ-5.5H		241	1.2				
SPJ-7.5H		241	1.2				

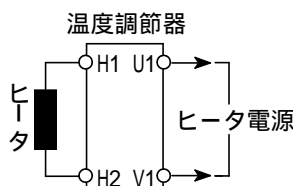
5 1.5kWは非標準品です、詳細についてはお問い合わせ下さい。

温度調節器取付位置、ヒータ回路

温度調節器取付位置



ヒータ回路配線図



- ・温度調節器は、サイレン端子箱の対面に取り付けられています。
- ・温度調節器のヒータ側端子(H1,H2)はヒータへ接続済みです。ヒータ電源はU1,V1へ接続して下さい。
- ・ヒータが必要ない期間に電源を遮断するスイッチを取り付けてください。